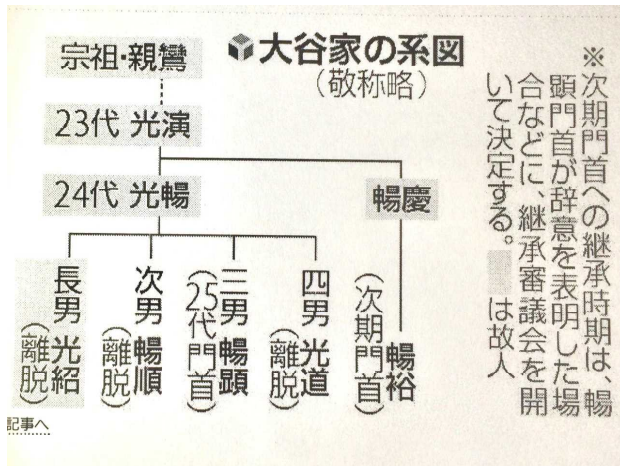




報恩講の準備「お磨き」を致しました。

例年より早く、十月七日土曜日に、きれいに飾り付けをして頂きました。

十二月十三日午と十四日に法要出仕されます。



能慈院釋修明 次期門主 大谷暢裕氏が
本年初めて名古屋別院報恩講にみえます

大谷暢裕氏略歴

- 1951年 8月17日生まれ
- 1952年 父親・大谷暢慶氏の南米開教区開教使発令に伴い渡伯
- 1976年 サンパウロ大学物理学部学士課程卒業
- 1979年 航空技術研究所勤務
- 1985年 サンパウロ大学にて物理学博士号取得
- 1992年 4月7日 得度
- 2011年 11月22日 鍵役・開教司教就任



腎不全になつてしまつたブチ、人間用の低蛋白高カロリー栄養食を飲み、元氣、食欲を回復しつつあります。家族が揃うと頑張つて立ち上がり、喜んでいきます。

11月13日「報恩講法要」

- 9:45 集合 焼香して下さい。
- 10:00 お勤め「正信偈」
※普通の読み方ですが、後半の念仏と和讃の読み方が違います。
- 10:50 法話 荒山 優氏
優さんの父親信さん、叔父淳さん、荒山家は説教師一家です。優さんは、名古屋教区若手のホープです。
- 12:00 おとき 本堂二階で昼食
お抹茶も召上がってください。
- 13:30 お勤め「正信偈」
※真四句目下という、報恩講独特の読み方をします。和讃も違います。
- 14:15 法話 荒山 優氏
- 15:00 法要終了
★午前だけでも、午後からでも結構ですのでぜひお参りください。

方し浮生も本 き法員本ま要た
々まか前ご堂一ま `堂しを山九
々をしべの縁だ勤で。長堂設。堂さに
をおたなご感め一 を落委山でん亡
くる。が様じら番 勤慶員森おのく
のは 浄恩寺本堂再建に ご尽力頂いた
万感の思いが ございます。

